

診断用 CT 装置保守業務仕様書

この仕様書は、診断用 CT 装置（全身用 X 線 CT 装置）保守業務（以下「委託業務」という。）の概要を示すものであって、ここに記載されていない細部の事項については、委託者と受託者が協議して決定する。

- 1 保守対象期間 納入日から 120 か月（1 年間の無償保証期間を含む）
- 2 委託業務の対象機器
 - ・ CT 装置 _____ 1 式
 - ・ 画像処理用ワークステーション（入札仕様書番号 3-9 項該当品全て） 1 式

<設置場所>

埼玉県立がんセンター（以下「当センター」という。）CT 検査室 3

3 保守内容

(1) 定期点検

受託者は、対象機器を常に良好な状態に保つために、定期的に専門技術員を派遣して定期点検表に基づき、点検、調整及び部品交換を行うものとする。

ア CT 装置（1 式）および 2 に掲げる機器の定期点検回数は、年間 1 回以上とする。

イ 定期点検は、当センター診療時間以外に行うものとし、実施日時は事前に当センターと協議して決定する。

ウ 点検により修理や定期交換部品以外の部品交換が必要と認められた場合には、当センター担当者へ報告した後、速やかにこれを実施し、装置の正常稼働に努める。

エ 当センターが行うべき日常点検表を作成記録し、異常の早期発見や不具合原因究明に協力する。

オ 保守対象機器のソフトウェアアップデートは、定期点検の際に行う。ただし、ソフトウェアの不具合が発見された場合には、速やかに対応することとする。

(2) 修理及び緊急修理

受託者は、定期点検の他に、不慮の故障時等で委託者より要請があった場合は、速やかに専門技術員を派遣して当センター担当者の指示に従い、必要な修理、部品交換等を行うものとする。また、次の業務を行うものとする。

ア 修理依頼受付（カスタマーコールセンター）は、365 日・24 時間対応すること。

イ 修理実施日時（緊急以外の場合）は事前に当センターと協議して決定する。

ウ 緊急的な不具合対応や初期対応として、リモート診断を行って原因の究明とダウンタイムの短縮に努める。

エ 緊急修理依頼に対しては 24 時間修理対応を可能とし、対応の概要を当センター担当者に報告し、障害復旧のために迅速な対応を行うこと。

オ 修理後は、検査立会いを行い、当センター担当者とともに正常稼働を確認すること。

(3) 補償対象

受託者は、以下の部品を補償対象に含むこと。

- ア X線管球
- イ 検出器(ディテクター)
- ウ 別紙に掲げる部品・消耗品以外の部品

(4) 装置アップグレード

受託者は、当該装置のアップグレードを以下の条件で行うこと。

- ア コンピューターハードウェアのアップグレードは、契約期間中1回以上行うことが望ましい。実施時期は、委託者及び受託者で協議の上、決定する。
- イ ソフトウェアのアップグレード(不具合修正用アップデート以外のバージョンアップ及び新リリースソフト)は、提供開始ごとに行う。ただし、緊急を要しない場合は定期点検の際に行う。

4 保守の範囲

次の各項に挙げるものは、委託業務に含まないものとする。

- (1) 天災地変等、両者の責に帰することができない原因により生じた修復作業。
- (2) 委託者の機器取扱いの誤りに起因する修復作業。
- (3) 対象機器のオーバーホール。
- (4) 機器仕様変更に伴う改造・組替。

5 負担区分

(1) 委託者負担分

- ア 保守業務に使用する電力、給水、給湯、ガスの費用
- イ 別紙に掲げる消耗品、補用品および機器等以外は、すべて受託者の負担とする。

(2) 受託者負担分

- ア 保守対象機器に係る定期点検、修理(緊急修理)における専門技術員の技術料、作業料、交通費等の費用
- イ 保守対象機器に係る定期交換部品費、修理(緊急修理)部品費、その他【3(3)ウ】に示す消耗品費用
- ウ 装置アップグレードに要する費用
- エ 修理依頼受付の365日・24時間対応を可能とするための費用
- オ 専用回線によるリモート点検・診断を可能とするための費用
- カ 点検・修理完了確認に立会いが必要な場合はその費用

6 その他

- (1) End of Support を提示した後、修理部品の在庫数の進捗を適切なタイミングで当センターに伝え、修理不能とならないように留意すること。合わせて、適切なタイミングに予防交換を行うこと。

別紙

保守に含まれない部品等（消耗品、補用品、機器等）

1. 消耗品

- ア) CD-ROM
- イ) プリンター用紙など関連消耗品
- ウ) ECG モニター電極など消耗品 (ECG ケーブルは保守に含む)
- エ) UPS バッテリー

2. 補用品

- ア) 撮影寝台専用マット
- イ) 身体補助具
- ウ) 各種患者固定ベルト
- エ) 性能評価用ファントム

3. 機器等

- ア) 造影剤注入器（インジェクター）
- イ) 造影剤加温機
- ウ) 患者監視モニター
- エ) 病院管財管理のパッケージエアコン
- オ) HIS/RIS 接続関連
- カ) 検像端末および PACS サーバー接続関連

4. その他付属品

- ア) 各種消耗品等保管用ラック
- イ) 契約締結日後に新たに購入した付属品